

第1回日野市生物多様性地域戦略策定委員会 議事要点

日時：平成27年5月23日（土） 13：00～16：00

場所：日野市役所 505会議室

要点	対応方針
・調査は誰が実施するのか？（森川委員）	調査自体はコンサルタントが実施します。委員の調査参加や市民による調査は可能性を含め今後検討していきます。
・調査で確認された生きものは、静止画か動画で市民に報告できるかたちで残したい。（井上委員）	調査の際に確認された生きものは可能な限り写真に収めます。
<p>・調査地点について、それ以外の場所は実施しないのか？緑の一番多い多摩丘陵が調査地点に入っていない。調査地点を増やすことはできないか？（森川委員）</p> <p>・日野市内の哺乳類を把握できる場所に調査地点が含まれていない。（井上委員）</p> <p>・業務委託の仕様書を確認している。調査地点の数は決まっているので、そのフレームを活かした方法で再検討するのが良いのでは？（坂本委員）</p> <p>・今回の資料には調査計画や方法がきちんと記されていない。もっと厳密に書いたもので議論をしていかなければいけない。（亀山委員長）</p> <p>・市の進め方と、委員会の進め方で意識の差がある。専門の企業の方と、自然に詳しい市民の情報を持ち寄って、文献調査の内容、方法、精度を整理して、進め方をすり合わせたほうが、価値のあるものに繋がるのではないか。（田村委員）</p>	調査内容については委員の皆様からのご意見を参考に、委員長と事務局で調整しています。 議事1 で調査の目的・方法、調査地点の選定方法について説明します。
・今年度のスケジュールについて、会議の数を増やせるかどうかは次の会議でお示してください。（亀山委員長）	会議の回数は増やしません、開催時期の変更を行いたいと考えます。今後のスケジュールは 議事2 で説明します。
・生物多様性地域戦略は決まった形がないので、住民運動のように深く関心を持ってもらえるような方針を、どう組み立てるかに意味がある。（亀山委員長）	地域戦略は法定計画ではないことをメリットと考え、より日野市民の主体性、独自性を活かした戦略を目指したいと考えます。